

香川高等専門学校	開講年度	平成31年度(2019年度)	授業科目	文学特論Ⅱ
科目基礎情報				
科目番号	1042	科目区分	一般 / 選択	
授業形態	授業	単位の種別と単位数	学修単位: 2	
開設学科	情報工学科(2018年度以前入学者)	対象学年	4	
開設期	後期	週時間数	2	
教科書/教材	『年表資料 上代文学史—古代日本文学を知るための最適ガイド』 笠間書院 金井清一・小野寛編 また、プリント等を適宜配布する。			
担当教員	森 あかね			
到達目標				
① 種々の文学やその理論にも触ることで、創造的な発想力や思考の柔軟性を養い、視点の取り方の方法を学ぶ。 ②日本語による表現力・討論力の向上。				
ルーブリック				
評価項目1	創造的な発想力や思考の柔軟性を養い、視点の取り方の方法を理解し、使いこなす。	創造的な発想力や思考の柔軟性を養い、視点の取り方の方法を知る。	創造的な発想力や思考の柔軟性を養い、視点の取り方の方法を理解できない。	未到達レベルの目安
評価項目2	日本語による表現力・討論力を身につけ、使いこなす。	日本語による表現力・討論力を身につける。	日本語による表現力・討論力が身につかない。	日本語による表現力・討論力が身につかない。
学科の到達目標項目との関係				
教育方法等				
概要	日本文学の原点ともいえる作品である『古事記』『百人一首』(古代日本文学)の読解を中心とする。			
授業の進め方・方法	講義と演習(論述)を行う。			
注意点	文化への理解や、他者とのコミュニケーションの達成に重点をおいて授業を進める。			
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
後期	1週	ガイダンス・百人一首概要	日本文化に触れて人間と文化を考える。 A1:3, A3:1-2 様々な文学作品の中で問題点は何かを考える。 B1:1-2, B2:1-2, B3:1-3	
	2週	百人一首代表歌の物語①六歌仙時代	日本文化に触れて人間と文化を考える。 A1:3, A3:1-2 様々な文学作品の中で問題点は何かを考える。 B1:1-2, B2:1-2, B3:1-3	
	3週	百人一首代表歌の物語②清少納言・紫式部	日本文化に触れて人間と文化を考える。 A1:3, A3:1-2 様々な文学作品の中で問題点は何かを考える。 B1:1-2, B2:1-2, B3:1-3	
	4週	百人一首代表歌の物語③藤原定家	日本文化に触れて人間と文化を考える。 A1:3, A3:1-2 様々な文学作品の中で問題点は何かを考える。 B1:1-2, B2:1-2, B3:1-3	
	5週	百人一首をモチーフにした作品	日本文化に触れて人間と文化を考える。 A1:3, A3:1-2 様々な文学作品の中で問題点は何かを考える。 B1:1-2, B2:1-2, B3:1-3	
	6週	文学注釈方法・現代歌の解釈	日本文化に触れて人間と文化を考える。 A1:3, A3:1-2 様々な文学作品の中で問題点は何かを考える。 B1:1-2, B2:1-2, B3:1-3	
	7週	現代文化における文学の受容	日本文化に触れて人間と文化を考える。 A1:3, A3:1-2 様々な文学作品の中で問題点は何かを考える。 B1:1-2, B2:1-2, B3:1-3	
	8週	ガイダンス・日本神話	日本文化に触れて人間と文化を考える。 A1:3, A3:1-2 様々な文学作品の中で問題点は何かを考える。 B1:1-2, B2:1-2, B3:1-3	
4thQ	9週	日本神話「天地初発・国生み・神生み」	日本文化に触れて人間と文化を考える。 A1:3, A3:1-2 様々な文学作品の中で問題点は何かを考える。 B1:1-2, B2:1-2, B3:1-3	
	10週	日本神話「黄泉国」	日本文化に触れて人間と文化を考える。 A1:3, A3:1-2 様々な文学作品の中で問題点は何かを考える。 B1:1-2, B2:1-2, B3:1-3	
	11週	日本神話「天之石屋」	日本文化に触れて人間と文化を考える。 A1:3, A3:1-2 様々な文学作品の中で問題点は何かを考える。 B1:1-2, B2:1-2, B3:1-3	
	12週	日本神話「八岐大蛇」	日本文化に触れて人間と文化を考える。 A1:3, A3:1-2 様々な文学作品の中で問題点は何かを考える。 B1:1-2, B2:1-2, B3:1-3	

		13週	日本神話「大国主命」	日本文化に触れて人間と文化を考える。 A1:3, A3:1-2 様々な文学作品の中で問題点は何かを考える。 B1:1-2, B2:1-2, B3:1-3
		14週	日本神話「天孫降臨」	日本文化に触れて人間と文化を考える。 A1:3, A3:1-2 様々な文学作品の中で問題点は何かを考える。 B1:1-2, B2:1-2, B3:1-3
		15週	期末試験	これまでの内容を理解し、説明ができる。
		16週	試験の返却と解説	これまでの内容を理解し、説明ができる。

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
評価割合						
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	
総合評価割合	60	20	0	0	20	100
基礎的能力	60	20	0	0	20	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0